

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

17.3.16
週報第 630 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第10週 (3/6~3/12) (9週)	
	発生数 (人)	前週との比較
インフルエンザ	24 (23)	↗
RSウイルス感染症	1 (1)	→
感染性胃腸炎	26 (26)	→
溶連菌咽頭炎	21 (13)	↗
百日咳	0 (0)	→
水痘	1 (0)	↗
咽頭結膜熱	4 (1)	↗
流行性耳下腺炎	1 (0)	↗
突発性発疹	3 (1)	↗

(参考) 秋田県の状況 第9週 (2/27~3/5)
<全県の発生状況>
1位: インフルエンザ (全県で前週より9%減少)
2位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より8%減少)
3位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より6%減少)
4位: 流行性角結膜炎
5位: 突発性発疹
県内 警報・注意報
インフルエンザ 警報: 秋田市、秋田中央、由利本荘 注意報: 湯沢、北秋田

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

<インフルエンザ>

減少してきていますが、横手地域では、先週末から高齢者施設など2つの施設から集団発生報告がありました。対策を継続していきましょう。

呼吸器感染症★インフルエンザだけではありません★

冬期は、様々な病原体によって、のどの痛みや咳などの呼吸器症状を伴う感染症が流行します。

秋田県健康環境センターが実施している調査によると、県内ではインフルエンザ以外にも多くの病原体が検出されていて、増加傾向が続いているものもあります。

★ 咳に伴う飛沫感染が主ですが、手を介した接触感染もあります。引き続き手洗いによる予防に努め、症状がある場合はマスクを着けましょう。

横手地域・学校欠席者情報 (3/14)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性耳下腺炎	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	2		1			5		1
小学校 (22)	5		1			4		
中学校 (8)	1							
高校 (7)	1							1
特別支援学校								

感染症情報収集システムより (人)